

## 当館で“宇宙旅行”を味わって

半世紀以上も前のこと、テレビで月面着陸を見ていた小学生A子ちゃんは、「大人になったら月に宇宙旅行ができるんだあ」と、奥まった山の自宅からバスで町の中心に出かけるときと同じように喜んでいた。

内気な性格のため、そのことを口外することもなく、大人になったA子ママは、日本人女性初宇宙飛行士 向井千秋氏にあこがれた。「かっこいい！」千秋氏の夫 万起男氏の著書『君について行こう』が愛読書となり、自分もこんなふうに言われてみたい、と心ひそかに思っていた。ずっと内気なので、今もって夫にこのことは言っていない。

何年かして、日本人女性二番目の宇宙飛行士 山崎直子氏にもあこがれた。学校に勤務していたA子先生は、とうに山崎氏の年を越していたため、今度は「かっこいい！」より「かわいい！」という気持ちだった。自作の宇宙劇を学習発表会職員の出し物で披露し、山崎氏役の先生に、「瑠璃色の地球も花も宇宙の子」(宇宙ステーションからよんだ句)というセリフを言ってもらって一人満足していた。

自分は宇宙飛行士になれないので、飼いネコが人類史上初、いや、ネコ史上初の宇宙飛行ネコになる物語を創作して満足していたこともあった。(読んでみたい方はカウンターまでどうぞ)

その後は、長年、NHKコズミックフロントを見て、なんとなくわかった気になったり、また、山形新聞連載の「星空案内」を消化不良のまま読んだりし、宇宙欲を満たしていたA子おばさんであった。

還暦を過ぎたA子ばあちゃん、当館で「佐藤文隆文庫」に出会い、「こんな身近なところに宇宙がある！」と興奮したが、残念ながら内容理解は無理。しかし、文隆文庫活用を応援してくださっているあの「星空案内」執筆者 山形大学名誉教授 柴田晋平先生の講演に夢中になり、宇宙の旅を満喫している。(わがんねとごあっけんど)おもしろ〜い！ 3回目となる講演会が待ち遠しい!! いまだ内気だけれど、今回は声を大にしてA子ばあちゃんは言う。「7月2日の柴田先生講演会“宇宙の探究をたのしもう” ござとごえー」

(図書館長 中川栄子)

## 宇宙飛行士も夢じゃない!

### 佐藤文隆記念白鷹宇宙探検隊

#### 令和5年度 隊員募集!

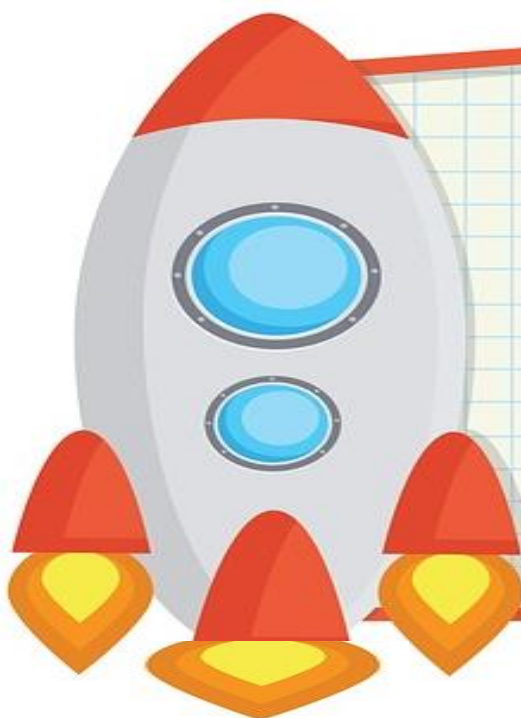
対象：小学校高学年～中学生

内容：宇宙等 科学分野全般に渡る学習会

顧問：山形大学名誉教授 柴田晋平氏

会費：無料

詳細につきましては、  
町立図書館にお問い合わせください。申込みは  
白鷹町立図書館まで  
0238-87-0217



# おとなの

2月19日(日)に開催した「おとなの読書会」では、9名のみなさんで、好きな本や気になる本を紹介し合いました。熱く語り、熱心に聞き入り…あっという間の1時間半でした。その様子をご覧ください。

## 『ミダック横町』

ナギーブ・マフーズ 著 香戸精一 訳  
知らなかったあ。エジプトのいろいろなこと。



『ボブという名のストリートキャット』  
トーマス・ポーエンソン 著 服部京子 訳  
ノラネコが人を救ったノンフィクション。  
ネコの本だけで読書会してみませんか？

『52 ヘルツのクジラたち』 町田そのこ 著  
自分では経験したことのない世界だけれど「わかるうー」



『月の満ち欠け』 佐藤正午 著  
「わたしは月の満ち欠けのように何度でも」  
突然の悲しい出来事や不条理な出来事が何度も繰り返されるが、決して暗い雰囲気ではなく物語は語られていく。これはファンタジーなんだと気づくと、霧が晴れたように軽い気持ちになり、読むことができた。長い長い年月の旅する大人のファンタジー。

『仮面病棟』 知念実希人 著  
友だちにすすめられて読みました。  
意外な結末！ 今度は私が他の人にすすめます。



『7.5 グラムの奇跡』 砥上裕将 著  
7.5 グラムとは眼球の重量。  
眼の病気にも詳しくなれます。

みなさんは、どんな本を読んでいますか？  
どうやって本を探していますか？

自分で借りると、いつも決まった本になってしまいます。紹介してもらおうと読みたくなりますね。

図書館通いをしています。読んだ本について、返却のとき、図書館スタッフの方と感想をやり取りするのが楽しみで通っています。

イベント「おきたまブックブック」に見に行ったり、古本屋巡りをしたりしています。

地図を広げながら翻訳本を読んでいます。世界旅行をしている気分です。若いときに訪れた海外の様子を懐かしく思い出しながら読んでいます。

ミステリーから時代小説、中高生向けの本まで、いろいろな分野の本を読んでいます。疲れてくると絵本を借りて癒してもらっています。



最後にいただいたひと口のコーヒーがとてもおいしかった。いつもはブラックでは飲めないのに、すうっと飲みました。次回も楽しんでいます。

# 読書会

今回は12月3日(日)午前中に開催します。コーヒーを準備し、ゆっくりと自由に交流する時間も届け、「おとなの読書カフェ」として開催します。みなさん、お楽しみに！

「絵巻万葉ものがたり」  
(万葉歌の意識・英訳つき バイリンガル絵本)  
阿見 みどり画・文・書・意識  
歌とイラストがぴったりでわかりやすい！



『お探し物は図書室まで』青山美智子 著  
日常のふとしたことで心があたたまります。

『生きる ぼくら』原田マハ 著  
美術品題材でない原田マハの作品も読みごたえあります。



『まいにちがプレゼント』  
いもとようこ 作・絵  
卒業、入学、就職……転機のと看、だれの心にもささる絵本です。

『エンド・オブ・ライフ』佐々涼子 著  
筆者自ら癌闘病していることを知り、さらに感慨深くなりました。



『われら闇より天を見る』  
クリス・ウィタカー 著 鈴木恵 訳  
カルフォルニアやモンタナ……知らない土地に興味湧きます。

『孤高の人』新田次郎 著  
私は山に登る。いつも持っていく本は阿川佐和子の「残るは食欲」。山岳小説や冒険小説にはなかなか手が出ない。苦しくとも楽しく個人で山に登る姿と、人や組織と比べながら山に登り、承認欲求が出てくる姿と、自然の中の自問自答が語られる。



寝る前に本を開いています。

みなさんは、どんなふうに読書の時間をつくっていますか？

お気に入りのカフェで読書すると、進みます。赤湯のカフェでは、マスターも本好きなので話がはずみます。長井にもいいところありますよ。

夕食後、お風呂の前など、すきま時間を使って読んでいます。

便所本  
読みたい本、読むべき本が渋滞しているため、常にトイレに本を常備しています。日により、1頁の時も、10頁の時もあるが、少しずつ行きつ戻りつ頁は進んでいきます。環境を忘れて読みふけると、時々トントンという音が聞こえてきます。

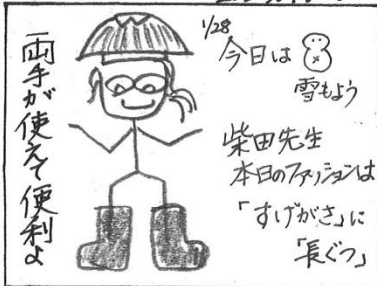


『応仁の乱』呉座勇一 著  
自分の中の歴史の盲点を確認していくために読んだ少し前のベストセラー。教科書では一文で終わってしまうこの乱を、興福寺僧侶2人の視点をもとに、家督争、領土争、地位の保持など丁寧に丁寧に書き込まれている。歴史上の出来事は当人たちの思惑や予想とどんどん離れていくのだろう、と感じた。読んだ後も「応仁の乱って何？」と聞かれても、一言では説明できない。

# 図書館まんが by Eiko

## マイ星座早見盤をつくろう!

2023.1.28



今日は ☺  
雪もよ  
柴田先生  
本日のミッションは  
「すげがさ」に  
「長ぐつ」

山形市内を歩いていると



柴田先生  
特性 星座早見盤!

- ★山形市の緯度・経度を基に 日本のは 明石市ではなく 山形市よ
- ★自分で作るのだから 仕組み・使い方がわかる
- ★デコレーションもできる  
天の川 キラキラ  
柴田先生は ラメがお好き
- ★7マス入りの いれずえに

2023.7.29(土)10時~11時  
今年も作ります。参考にね。  
(まだ作らない方は)

## 宇宙人に会いたい

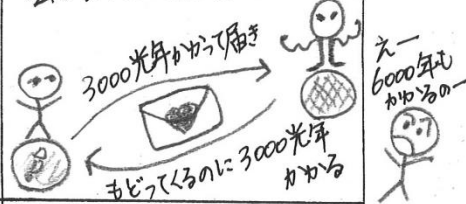
(2022.11.13)  
柴田先生  
講演会  
より

これが  
銀河系の中に  
知的生命が存在する数  
 $N = R \times f_p \times N_e \times \dots \times L$

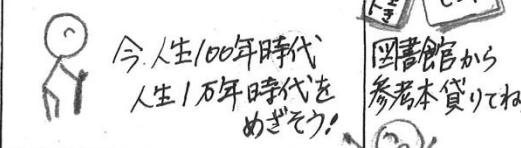
この計算によると



いちばん近いところに  
「会いたい」と手紙を送ると



宇宙のお友だちに会うには  
長~~~~~生きねば



2023.7.2(日)10時~11時45分  
柴田先生の講演会をおたのしみ!

■ : 休館日  
\* : おはなしの会

5月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6*
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			
6月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3*
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	
7月						
日	月	火	水	木	金	土
						1*
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

- ### イベント
- ◆5/27(土)10:00~11:00  
親子絵本づくりワークショップ  
講師 あるほなつき氏
  - ◆6/11(日)10:00~11:30  
読み聞かせ講座  
「絵本を心の友に！」  
講師 金子聡子氏
  - ◆6/24(土)10:00~11:30  
木育プログラム体験会  
「スギのストラップ作り」  
講師 梶みどり自然課

- ◆7/2(日)10:00~11:45  
柴田晋平先生講演会  
「宇宙の探究をたのしもう！」
- ◆7/29(土)10:00~11:00  
柴田晋平先生ワークショップ  
「山形バージョン  
早見星座盤を作ろう」



### 白鷹町立図書館

- ◆開館時間 9:00~19:00
- ◆休館日 毎月第2・4木曜日
- ◆貸出冊数 図書・雑誌5冊
- ◆貸出期間 14日間まで

〒992-0892  
山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲 833

TEL : 0238-87-0217  
FAX : 0238-87-1199  
E-mail : tosho-shirataka@jan.ne.jp

**編集後記** おかげさまで、令和元年6月1日のリニューアルオープンから、来館者総数がこの夏には10万人を突破することができそうです。10万人目の方には豪華プレゼントを用意しています。どうぞ来館ください。(5/1記 安達)